

## 公的資金補償金免除繰上償還に係る財政健全化計画

### 基本的事項

#### 1 団体の概要

団体名	長門市	国調人口(H17.10.1現在)	41,127
構成団体名		職員数(H19.4.1現在)	524

注1 団体が一部事務組合等(一部事務組合、広域連合及び企業団をいう。以下同じ。)の場合は、「団体名」欄に一部事務組合等の名称を記載し、「構成団体名」欄にその構成団体名を列記すること。

2 「職員数」欄は、普通会計の全職員数を記載すること。

#### 2 財政指標等

財政力指数	0.376(H18)	標準財政規模(百万円)	12,258
実質公債費比率(%)	14.7%(H19)	地方債現在高(百万円)	45,889
経常収支比率(%)	92.1%(H18)	うち普通会計債現在高(百万円)	30,668
実質収支比率(%)	2.50%	うち公営企業債現在高(百万円)	15,221
		積立金現在高(百万円)	1,986

注 平成17年度(又は平成18年度)の地方財政状況調査及び公営企業決算状況調査の報告数値を記入すること。

なお、一部事務組合等に係る財政力指数、実質公債費比率、経常収支比率については、当該一部事務組合等の構成団体の各数値を加重平均したものをを用いるものとする(ただし、旧資金運用部資金及び旧簡易生命保険資金について対象としない財政力指数1.0以上の団体の区分については構成団体の中で最も低い財政力指数を記載すること。)

#### 3 合併市町村等における合併市町村基本計画等の要旨

<p>新法による合併市町村、合併予定市町村の合併市町村基本計画の要旨 旧法による合併市町村の市町村建設計画の要旨 該当なし</p>
<p>〔合併期日：平成17年3月22日〕 新市の将来像を「豊饒の海と大地に、笑顔行き交う、未来(ゆめ)のまち」と定め、青海島や千畳敷、棚田景観などの美しい自然や、金子みすゞや香月泰男などの優れた文化と共生しながら、後世に大切に伝えとともに、農業や漁業、観光で最大限に活用するまちづくりを進め、「自然と人がやすらぐ安全なまち」「6次産業が栄えるまち」「生きがいと笑顔があふれるまち」「個性豊かに人が輝くまち」「みんなで創り、自分発信するまち」の5つを基本目標に、恵まれた自然を活用しながら、農業、水産業、商工観光業を連携させて6次産業を華ひらかせ、産業の活性化を図るとともに、高齢者・障害者・児童などすべての住民が笑顔あふれるように、生活環境や福祉の充実に努め、U・I・Jターナーが集まり、未来に多くの夢をつなぐ地域となることを目指す。</p>

注1 「新法による合併市町村、合併予定市町村」とは、市町村の合併の特例等に関する法律(平成16年法律第59号)第2条第2項に規定する合併市町村及び同条第1項に規定する市町村の合併をしようとする市町村で地方自治法(昭和22年法律第67号)第7条第7項の規定による告示のあったものをいう。

2 「旧法による合併市町村」とは、市町村の合併の特例に関する法律(昭和40年法律第6号)第2条第2項に規定する合併市町村(平成7年4月1日以後に同条第1項に規定する市町村の合併により設置されたものに限る。)をいう。

3 にしを付けた上で要旨を記載すること。また、要旨については、別様としても差し支えないこと。

#### 4 財政健全化計画の基本方針等

区 分	内 容
計 画 名	長門市財政健全化計画
計 画 期 間	平成19年度から平成23年度
既存計画との関係	長門市経営改革プラン(平成18年度～平成21年度) 長門市中期財政見通し《H19年度改訂版》(平成19年度～平成23年度)
公表の方法等	借換債の予算計上を行う平成20年3月議会で説明後、市ホームページ又は市広報にて公表予定
基本方針	平成18年3月に策定した「長門市経営改革プラン(集中改革プラン)」を確実に実行していくことを基本に、平成19年10月に策定した平成19年度以降5年間の「長門市中期財政見通し」(平成19年度改訂版)に基づく財政健全化計画の具体的な取り組みとして、人件費総額の削減、経常的経費の見直し、投資的経費の抑制、市債発行・公債費の抑制、徴収率の向上や未利用財産の売却による収入の確保を図る。特に人件費を除く経常的経費については、今後削減に限界が生じつつあるので、投資的経費の大幅な削減により一般財源収入規模に見合った歳出規模の大幅な削減を行い、併せて市債の発行を抑制し市債残高の削減を図る。

注 計画期間については、原則として平成19年度から23年度までの5か年とすること。